

わたし  
から

はじめる、続ける

家庭  
から

# 「そなえる」ことを「いつも」のことに

## 「いつも」のそなえ

地震をはじめ台風や集中豪雨など、日本は自然災害の多い国。

必要性を感じながらも、ついつい後まわしになりがちな“そなえ”も生活の

一部に取り入れられれば、構えることなくできそうですよね。

わたしから、家庭から、「そなえる」ことを「いつも」のことにしませんか？

「いつも」の  
水のそなえ  
...こんな方法

ちょこちょこ

## “ついでに”汲み置き

いざという時のためにしておきたい水の備蓄。飲み水として「1人1日3リットル×3日分」が必要な備蓄の目安といわれています。

水道水は清潔な容器の口いっぱいまで入れてしっかりふたをし、直射日光を避ければ3日くらいはそのまま飲むことができます。

おすすめは、日頃からペットボトルなど汲み置いた水道水を使うこと。料理や水やりに使ったり、お風呂やお掃除に使ったり、毎日ちょこちょこ使いながら“ついでに”備蓄を行う方法。寝る前に翌朝使う水を汲み置きするのも、そなえのスタイルですよ。

## 使っているその容器、 役立つかも?!

災害などによる断水時に「給水車がやってきた！...でも、入れ物がない」なんてことにならないように、清潔な水の入れ物を用意しておく安心です。ポイントはお水が入っても運びやすい形と大きさであること。

ポリタンクなどはもちろんですが、ペットボトルや普段お茶などを入れて使っているビッチャーなども運びやすく使いやすいのでGood! ふたのできるモノがおすすめです。

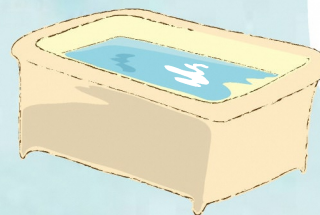


## お風呂はお家の 水瓶です

湯船に浸かってリラックス。幸せなひとときですよ。でも、活用法はそれだけじゃありません。

お風呂の残り湯は、断水時にトイレの流し水などの生活用水として利用でき、いざという時の消火用水にもなるお家の水瓶となります。

残り湯をずっとはっておくことに抵抗がある人は、新しい水をためておくという手もあります。安全のためにバスタブのフタをするのを忘れずに。



続けることが大切だからこそ、気楽にできると良いですね。

いざという時のそなえ、あなたの生活スタイルに合わせてアレンジしてくださいね。

## 【アンケートのお願い】

ご回答くださった方の中から、抽選で10名様に図書カード500円分をお送りします。

・当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

締め切り 平成25年(2013)2月3日(消印有効)

八ガキ表

50
豊中市上下水道局経営企画課宛

八ガキ裏

氏名
住所
年齢・性別
連絡先(電話もしくはメール)
Q1.
Q2.
Q3.
Q4. ( )
Q5. ( )

## アンケート内容

- Q1. ミストキの中で一番興味を持った記事はどれですか。(1つ選んでください)  
①表紙 ②料理(P2-3) ③ヘアケア(P4) ④ハーブ(P5)  
⑤水のそなえ(P6-7) ⑥施設見学(裏表紙)
- Q2. 水のそなえ(P6-7)について、どう思われましたか。  
①→②→③→④→⑤  
興味がない 興味がある
- Q3. ミストキ全体について、どう思われましたか。  
①→②→③→④→⑤  
面白くない 面白い
- Q4. 今後どのようなテーマの記事を読みたいですか。ご自由にお書きください。(複数回答可)  
例) お菓子、ウォーキングなど
- Q5. ミストキについてご意見やご感想があれば記入してください。



<局HPでも受け付けています>

・ホームページ

[http://www.tctt.zaq.ne.jp/toyonaka\\_suidou/](http://www.tctt.zaq.ne.jp/toyonaka_suidou/)

※ご記入いただいた個人情報は、目的の範囲内で利用させていただきます。